

京都精華大学
KYOTO SEIKA UNIVERSITY '99
[人文学部編]



殻を破ろう。

さら
流離おう。

人文学部教員・学長 中尾ハジメ

4年かけて

とりあえず入学してみただけと、
いったい何をすればいいの。
とまどう新入生が毎年いる。無理もない。
なにしろ人文学のテーマは「人」と「文化」。
変幻自在・融通無碍。
ここかと思えばまたあちら的な学問なのだ。



何をすすめるのだ

法学部や経済学部・文学部なんかだと学ぶ内容を何となくイメージできる。けれど人文学部は想像しにくい。なぜだろう。人文学部で何をやっているの？ 学生1000人に尋ねたら100通り以上の答えが返ってくる。文学、心理学、地域研究、現代思想、教育、音楽、映画、マンガ、スポーツなどなど研究テーマはじつにさまざまだ。ひとまとめにはできそうにない。人文学部をイメージしにくい理由のひとつはそこにある。

ではなぜそんなに「何でもあり」的なのか。人間とその文化を人文学部は研究する。「人と文化」というのは、考えようによっては「世の中のこと全部」ということでもある。法学部は、世の中の仕組みのうち法律や政治という面を研究する。経済学部の受け持ちは経済だ。だが人文学部はスタンスがちがっていて、いろんな視点でものを見ようとする。生きている人間の行動や変化を統ける社会が相手だから、もつとポードアレスに考えようというわけだ。

人文学部をイメージしにくい理由はまだある。アブローチの方法がちがうのだ。高校までの勉強には教科書がある。つまり学ぶ内容があらかじめ決められている。ものの見方や考え方まで与えられることもある。大学の学問でも似たようなことはある。たとえば法律家になるための勉強のように。

しかし人文学はちがう。学生個人のもつ疑問や興味がすべての出発点だ。研究テーマを自分で決め、研究対象に自分でぶつかり、結論や提案を自分で導き出す。これまでとはちがう視点や方法がだいじになるので、文献を調べるだけでは物足りない。現場に向いて自分で体験することが重要になる。晝寝にこもってすませたい人には、すこしキツイ方法かもしれない。

精華の人文学部の場合、これをやりたいと決めて入学する人もいる。何をやりたいのか自分でもわからなくて、それを探しにくる人もいる。どちらもOKだ。

ただし精華の人文学部は、つけっぱなしのテレビではない。ぼんやり見ているだけでは何も得られない。だれかの指図を待っているのは待ちぼうけを食らうことになる。そのかわり自分から飛びこめば、得るものは大きい。

ろっつるか？

人文学部への導入

8 授業ナマ録

- 「ナマ録1」 斎藤 光
●性転換手術とヒアス、ちがいはどこにある？
- 「ナマ録2」 橋本初子
●歴史を知るには、こたわりテーマでナマ体験せよ
- 「ナマ録3」 樋田 劭
●ぼくらの無知が地球をむしろばんでいる
- 「ナマ録4」 堤 邦彦
●過激恋・和泉式部の涙と歌の深いワケ
- 「ナマ録5」 江口英子
●好きな人など「いねえよ」、言ってしまう男の本心
- 「ナマ録6」 北脇徳子
●時代を映し出す、鏡としての英米文学
- 「ナマ録7」 中島勝住
●学校教育と「平等」のインチキを見破る

人文学部の探究

行ってみなけりやわからぬいから、現場へ出かけている人々と会ってみる。そんな人文学の現場を直撃。

- 18 海外フィールドワーク現地ルポ
楽団入りや出家やら
タイFWは後がこわい？！
参加者たちの体験を現地から克明にレポート。
- 26 海外フィールドワーク三者三様報告
アメリカ・オーストラリア・タイ
それぞれのフィールドワーク体験、それぞれの思い出を3人が語る。
- 32 国内フィールドワーク
テーマも行き先も研究方法も決めるのはぜんぶ自分、頼れるのは自分だけの体験をかみしめるつらさと面白さ。
- 34 フィールドワーク・ショートプログラム
とりあえず体験してみる入門編FW。
短期とはいえない1カ月、レポートに書ききれないほどの体験が待っていた。
- 36 国内留学
留学先は、激動の沖縄と大自然の北海道。
京都とはまるでちがう新天地で学ぶ1年間は、刺激にみちんでいる。

個人職文部

41 人文学部の構造

「わたしはこう思う。あなたはこう思うか」。いろんな対話を選べる。手取り足取り教えない教員たち。

42 教員紹介

「教えない」教員たち。学生たちの「気づき」をひきだす道具は突っ込んだ対話。大学でしか会えないユニークなひとびと。

50 履修の手引き

カリキュラムを自分で組み立てるシステム。目標を決めてまっしぐら、もよし、とりあえず広くしておく、もOK。

52 履修状況

「広く浅く」も「狭く深く」も「途中で方向転換」もすべて可。人文学部の先輩3人のそれぞれの時間割。

人文学部からの脱出

自分でテーマを見つけて自分で研究、自分の関心にそれぞれが正直だから、卒業後の進路にパターンはない。

- 58 決意表明
花も実もある卒業生10人の「さあ、やるぞ」。大企業でサラリーマン、だけじゃないのが精華のおもしろいところ。
- 60 タイの卒業生
フィールドワークでハマったタイに結局住みついた。現地ではりきる卒業生のドキュメント。
- 62 HOW-TO 卒論
初体験の卒業論文、テーマさがしをどうする、研究方法をどうする。だいたい長い文章を書けるのか。
- 66 就職
就職の決め手は学生生活の充実ぶり。今の自分は何をしたいのか。20年30年先はどうしてきたいのか。
- 67 大学院
読み解く相手はナマの現実。研究分野の垣根をとっばらい、果敢に現場へ飛び込んでゆく。精華・大学院の方法論。
- 68 教員一覽
新聞やテレビや雑誌にしばしば登場。キャンパスにとじこもってはいない。教員たちがここにいます。

京都精華大学 人文学部

■プロローグ——1

4年かけて何をやるのだろうか？

卒論を楽しめ

1 たこ焼きの研究 —— 6

ふるさと群馬と比べて関西のたこ焼きはうますぎる！で、選んだテーマは、たこ焼きの東西比較。その秘密は何だったのか。

2 座禅の研究 —— 16

起業家めざしてあれこれするうち出会った座禅をテーマに。題は「太陽と雲」とつけた。なぜかというところ。

3 「笑」の研究 —— 40

雑誌の世界からはみ出して私的な手紙でも使われるようになった。文を饒舌に飾る「笑」という記号とは。

4 インド舞踊の研究 —— 56

手のサインだけで50種類以上。インドへ行って習い、いずれはプロにと願う。現地の古典舞踊を研究。

■エピローグ —— 70

4年間で答えが出せるかどうか。

97 卒業論文
性的表現の変遷
—— 江戸・明治間の性的表現について

95 卒業論文
パチンコ心理学

95 卒業論文
京都市内大学の
食堂における設備と
機能性

95 卒業論文
妖怪のひみつ
—— そのつくられた性質

97 卒業論文
赤色の民族的な
意味について

94 卒業論文
老人性痴呆症と
家族介護
—— ある家族の自傳

94 卒業論文
鴨川のカップル
—— 恋と性

96 卒業論文
発禁図書館

93 卒業論文
糞尿を捨てるのは
勿体無い

97 卒業論文
日本の戦後史と
マンガ

94 卒業論文
紙筒の正しい
遊び方 91

96 卒業論文
京都を意識した
デザイン

96 卒業論文
ダンス
パフォーマンス

97 卒業論文
和製英語研究

97 卒業論文
ルワンダ、
部族の壁

96 卒業論文
人前でキスに
関する考察

96 卒業論文
いじめ問題について

京都精華大学
KYOTO SEIKA UNIVERSITY '99
[生活編]



で？なあにが、自由や。

スポーツ演習担当教員・学長補佐 中平佳男

